

職場における熱中症対策説明会にかかるQ & A

令和8年7月2日に開催した「職場における熱中症対策説明会」の事後アンケートで、参加者の方からいただいた質問への回答です。

質問内容	回答
熱中症アラートが発令された場合でもイベント(例えば、野外フェス、スポーツ大会など)を実施する場合、主催者として、どのような対策を講じることが適切でしょうか。	基本的な対策方法として、WBGT値の把握・表示、日陰やミストなどの気温軽減措置、熱中症発症後における救護体制の整備、スタッフに対する定期的な休憩・水分補給等の健康管理、イベント中止や短縮基準の整備などが考えられます。
「自然湿球温度」の分かりやすい説明方法を教えていただければ幸いです。	自然湿球温度とは、強制通風することなく、輻射(放射)熱を防ぐための球部の囲いをしない環境に置かれた濡れガーゼで覆った温度計が示す値のことですが、わかりやすく言えば、気温だけでなく湿度や風の影響を勘案した人体が感じる暑さを表す指標です。